

宮崎大学同窓会連合会だより

vol.4

ごあいさつ



宮崎大学同窓会連合会
会長 佐々木吉弘

「宮崎大学同窓会連合会だより第4号」の発刊に当たりましてご挨拶申し上げます。

宮崎大学4学部それぞれ創立の節目の年度合計が330年となることから宮崎大学創立330記念事業が本年度、展開されています。

私達同窓会も利用できる記念施設の起工式が3月10日に執り行われ、同窓会を代表して鍬入れをさせていただきました。

この記念施設が11月に完成予定です。この会場で「ホームカミングデイ」を計画していますので皆さん是非ご参加ください。

また、記念事業へ尚一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

この同窓会連合会だよりが会員交流の架け橋となりますように期待いたしております。

終わりに、皆様のご健康とご活躍、宮崎大学の更なるご発展を願ってご挨拶いたします。

各学部別同窓会の活動報告・お知らせ



工学部同窓会

工学部は平成24年に改組を行い、6学科から7学科の体制へと変わりました。早いもので来年の平成27年には、4年生を迎えることになり、各学科共に改組後初めての就職をサポートすることになります。皆様方のご支援をお願いいたします。一方で、同窓会の組織についても工学部改組に対応する必要があります。そこで、各学科同窓会の集合体としての工学部同窓会という形から、工学部の卒業生すべてが直接工学部同窓会に属する形の同窓会の組織化を行う方向で調整中です。この組織化によって、今後の改組にも対応でき、さらに、関東や北部九州で取り組まれている学科の枠組みを超えた同窓会の開催との親和性も良くなります。もちろんこれまでの各学科同窓会での活動を阻害するものではありませんので、これまで同様の活動を続けていただければと思います。なお、各学科同窓会での活動が今後、関東や北部九州のように学科の枠を超えた取り組みになることを期待しています。

農学部同窓会(船塚会)

●農学部懇親会の開催報告並びに創立記念講演会の開催についてのお知らせ

毎年、11月のホームカミングデイ同日に「農学部懇親会」を開催しています。

昨年は、宮崎市のひまわり荘で県外からも大勢の参加のもと講演と懇談を行いました。講演では、学内フィールドの内田好則先生から実践的な指導者を育成するための実習教育の進め方についてのお話がありました。今年度は、農学部創立90周年を記念して以下の日程で、講演会(講師はいずれも卒業生)を予定しています。同窓会員や学内の先生方、在学生など多数の参加をお願いします。



《日 時》 平成27年1月31日(土) 13:30～
《場 所》 宮日会館11F ホール (宮崎市高千穂通1-1-33)
《記念講演》 高野瀬忠明(C42)氏
(雪印メグミルク(株)元社長・会長、現特別相談役)
中村薫(A60)氏
(宮崎県総合農業試験場花き部・特別研究員)
《申 込》 各支部長又は事務局(同窓会ホームページ)へ
<http://www.funatsuka.jp>

教育文化学部同窓会(木犀会)

●新霊合祀慰霊祭

この一年間に亡くなった100名程の卒業生を、11月の香り高き金木犀の傍ら招魂碑に祀り、遺族・同窓会員交えての会食の中に、在りし日の同窓の姿を偲びました。

●母校創立130周年祝賀同窓会

毎年行っている記念事業、今年は特に宮大創立330記念事業と歩調を合わせ、創立記念日の2月28日、JAアズムホールで在校生にも呼びかけ、記念講演、学生参加のエキシビション、会食の中に母校への想い、同窓の絆を強める会としました。

宮崎医科大学・宮崎大学医学部同窓会(篠懸会)

宮崎医科大学は昭和49年に創設されました。平成15年に宮崎大学と統合し宮崎大学医学部となり今年は歴史的40周年を迎えます。現在3,360名の卒業生が、全国の様々な医療関連分野で活躍をしています。

●平成26年度
開学40周年記念総会・講演会・懇親会のご案内

【日 時】 平成26年11月15日(土) 17:00～

【場 所】 宮崎観光ホテル

【会 費】 8,000円 予定

【申 込】 8月頃に参加申込書類を送付いたします。

<http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/alumni/>

↑コチラをご覧ください。





第3回

ホームカミングデイ

H25.11.16

を開催しました!!

第3回ホームカミングデイを振り返って



実行委員長
山口 良二
(農学部)

第3回ホームカミングデイは大学祭に併せて平成25年11月16日(土)に開催されました。日頃から、本学の同窓会並びに教育研究活動に御支援、御理解を賜り誠にありがとうございます。

晴天にも恵まれ、県内外から70名を超える本学同窓生の方々に御参集いただき、盛会のうちに無事に終えることができました。当日は、歓迎式典のセレモニーから始まり、宮崎大学農学部・獣医生理学教授の村上昇氏による特別講演、各学部の企画・キャンパス内自由見学と母校での一時を過ごしていただきました。また、懇親会では、工夫を凝らし刺し身や寿司も用意しました。タクシー降車場など、皆様が迷わないように案内もできるだけわかりやすく表示しました。同窓生並びに恩師が旧交を温め、母校で学んだ往時を懐かしむ光景も見られました。さらに、懇親会の終盤には本学のオリジナル商品グッズの抽選会を開催し、盛況の中、幕を閉じました。

なお、今年も11月16日(日)に第4回ホームカミングデイを開催することを予定しておりますので、御参加を心からお待ちしております。



平成25年11月16日(土)、77名の卒業生が母校に集い、懐かしい恩師や学友との親睦を深めました。ホームカミングデイは、様々な年代・学部の卒業生が交流できるイベントとして、同窓会連合会と大学が連携して企画し、平成23年に記念すべき第1回が開催されました。そして今回が3回目となり、県内からの参加者だけでなく遠くは関東から参加される方もおられました。また、当日は清花祭(大学祭)も行われており、学生の活気に満ちあふれた様子に、参加者は自身の学生時代を重ね合わせて懐かしんでいる様子でした。



プログラム

- 10:00~10:45 歓迎式典
- 10:45~11:00 休憩
- 11:00~12:00 特別講演
「動物と人の走行運動と摂食の違い」
講演者 村上 昇氏
(農学部長・農学部獣医学科獣医生理学教授)
- 12:30~14:20 懇親会
- 14:30~16:00 キャンパス自由見学

特別講演

「動物と人の走行運動と摂食の違い」

講演者 村上 昇氏
(農学部長・農学部獣医学科
獣医生理学教授)

村上農学部長による講演は、参加者から、「非常にわかりやすく、身近な問題としてよく理解できた」「すばらしい講演に、食い入るように拝聴しました!」などの声が寄せられ、大好評でした。



歓迎式典



同窓会連合会会長挨拶



学歌斉唱 ブルースカイ合唱団



懇親会



オープニングセレモニー



抽選会



アカベラ

榎木田アナウンサーからのあいさつ

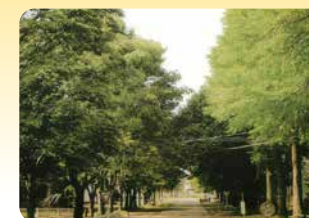
UMKテレビ宮崎
榎木田 朱美アナウンサー(教育学部卒業)



自分の原点に帰る日。
ホームカミングデイの司会として声をかけていただいて、アナウンサーとして母校に帰るたびに、大学時代に見た景色、顔、音、匂い...様々な感情が蘇ります。
未来を夢見て、志を胸に抱いた日々が走馬灯のようによぎる。ホームカミングデイに参加される皆さんは恐らく同じような感情を抱いていらっしゃると思います。
年齢と経験を重ねても、原点に戻れる場所。
今年もより多くの皆さんが 進化を続ける宮崎大学に帰ってこれることを楽しみにしています。

教育文化学部

- 教育学部旧キャンパス
パネル写真展



医学部

- 新外来棟、新病棟の見学
- 最新の電子カルテシステムの
見学



キャンパス自由見学

工学部

- ビームダウン式太陽集光
装置の見学
- 産学・地域連携センター
(機器分析支援施設)の見学



農学部

- 木花フィールド(農場)解放
- 附属農業博物館見学
- 学生による研究発表等



懇親会は、学生サークル「Daisy Girls」と「みやだいもくん」のコラボレーションによるチアダンスで華やかに幕を開け、宮大生協の皆さんが宮大で生産された食材を使って腕によりをかけて用意した料理を手に、皆さん楽しんでおられました。

また、アカベラサークル「B.O.I」のライブパフォーマンスも好評でした。

終盤の宮大グッズが当たるお楽しみ抽選会では、見事当選したラッキーな方へのインタビューも行われ大盛況でした。



2014年も開催決定!!

お楽しみに!!

第4回宮崎大学ホームカミングデイ

- 日時:平成26年11月16日(日) 10:00~
- 場所:宮崎大学木花キャンパス

※詳細については、同窓会連合会ホームページ及び各学部同窓会を通してお知らせします。

卒業生レポート

みなさん、卒業後、どのような人生を送っているのでしょうか。
様々な分野で活躍している方や趣味を楽しんでいる卒業生をピックアップしました！

石塚敦子さん(昭和25年宮崎師範学校卒業)

早いもので傘寿を過ぎて3年になりました。元気な日々感謝しながら、あれもこれも、やりたい、しなければと欲張り婆さんに変身して駆け回っております。中でもターゲットバードゴルフと言うシニアスポーツに嵌まっていて、今年もまた、宮崎ねりんピックに参加しました。



全国大会への予選会でもありましたが、「参加することに意義有り」で、同じスポーツを楽しむ県内の仲間が集う親睦と交流の1日になりました。来年もまた元気に参加できることを願って、練習を楽しみたいと思っています。

園田康弘さん(昭和57年工学部応用物理学科卒業)

卒業後、半導体設計会社(約20年)、特許事務所(約2年)、特許庁(約10年)の勤務を経て、今年4月に宮崎市で「いちご特許事務所 宮崎オフィス」を開設し、弁理士として活動しています。半導体技術者・特許技術者・特許審査官の知識経験を生かして、知的財産という観点から、母校宮崎大学はもちろんのこと、我が郷土宮崎のさらなる産業の発達および文化・経済の発展に貢献していきたいと思っています。



香川将大さん(平成25年医学部看護学科卒業)

私は、大学院に残り、高齢者の転倒防止について研究をしています。指導教官をはじめ、研究室の皆さんや同期、学科の後輩の助けもお借りしながら研究を進めていると、自分が人の繋がりに恵まれていることに感謝しないではいられません。ぜひ今行っている研究を意義あるものとして形にし、協力してくれた皆さんに恩返しをしたいと思っています。あと数か月、頑張ります！



斉藤政美さん(昭和50年農学部草地球科卒業)

私は、卒業後は宮崎県の農業高校の教員となりましたが、その後教育委員会事務局に入り、学校に帰ることなく昨年の3月に定年退職しました。幸い、事務局の計らいで退職前にいた宮崎県総合博物館に再任用され、今に至っています。



休みの日はもっぱら植物の調査に出かけておりますが、農園(山と畑)管理にも精を出しています。先日も茶摘みを行ったばかりです。最近では車中泊旅行にも凝っており、時間をかけて全都道府県を旅する予定です。

船橋英樹さん(平成14年医学部医学科卒業)

出張でイタリアに行った際、カノッサという小さな村に寄りました。交通事情が悪く、時間通りに来ない列車に乗り、下手なイタリア語を駆使してタクシーに無理を言って、1077年に教皇グレゴリウス7世に破門された神聖ローマ皇帝ハインリヒ4世が、三日三晩雪の中を門の前に立ち続けて破門を解かれたという故事が有名で、高校時代から憧れていた地。カノッサの屈辱、という言葉に聞き覚えはありませんか？



ご寄附のお願い 宮崎大学は歴史的節目を迎えます！

宮崎大学創立330記念事業～ともに新たな未来へ～

今後、より一層の大学改革を展開し、地域に根ざした大学づくりを改めて進める契機とするため、4学部(歴史・文学・経済・工学)の歴史的節目を迎えた本年、各学部の〇〇周年を合計した330(サンサンマル)を冠する「宮崎大学創立330記念事業」を実施しております。宮崎大学のさらなる発展のため、皆様のご理解とご支援をお願いします！

詳しくは、330記念事業パンフレットまたはホームページをご覧ください。



ともに新たな未来へ

編集発行

国立大学法人宮崎大学同窓会連合会事務局 〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地
TEL(0985)58-2854 E-mail: dousou-rengo@of.miyazaki-u.ac.jp 平成26年8月発行

同窓会連合会ホームページ

宮崎大学 同窓会連合会

検索



大豆油を主成分としたインキを使用しています
r2100
古紙配合率100%再生紙を使用しています